

法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

古代中国西南地域の大姓(1) : 『華陽国志』を通して見た

著者	岡安 勇
出版者	法政大学史学会
雑誌名	法政史学
巻	40
ページ	105-122
発行年	1988-03-24
URL	http://hdl.handle.net/10114/10314

古代中国西南地域の大理(一)

——『華陽国志』を通して見た——

岡 安 勇

はじめに

紀元前三一六年秦の惠文王が巴蜀を滅ぼして中国の支配下に組み入れて以来、西南地域は中国の支配領域の一部を構成することになる。

そこで従来、秦漢の中国統一以後においては巴蜀など西南地域についても、中国の他の支配領域と共通の基盤にたった研究がすすめられ、先学による優れた見解も数多く示されているが、ここでは西南地域の地理的民族的特殊性について考慮されることは少なかったように思われる。

しかし周知のように、西南地域には古代から少数民族が居住しており、現在に至るまでその状況に大きな変化がないのであるから、古代中国の社会を考察する際にも、元来

漢民族の居住地域と異なる西南地域には地理的民族的特殊性を考慮しておく必要があると思われる。

さて、史料の極めて少ない古代の西南地域の研究には『史記』・『漢書』・『後漢書』・『三国志』・『晋書』などの正史中に散見する西南地域関係の記事を参照することとは勿論であるが、周・春秋戦国時代から東晋までの西南地域を初めて地理的歴史的観点から系統的かつ総合的に著述した東晋の常璩の『華陽国志』は、西南地域研究上まず始めにすべき基本史料としてそのもつ意義は大きい。

そこで、西南地域の中国化の過程についての基礎的研究の一つとして、前漢・後漢・三国・西晋の各王朝がどのようにして西南地域を支配の中に組み込んでいったのか、『華陽国志』を通して、西南地域の大理を手がかりとして

考察してみたいと思う。⁽¹⁾ 本稿ではまず大姓の特徴について後漢時代を例に取り上げて述べてみたい。

一

『華陽国志』卷一巴志・卷二漢中志・卷三蜀志・卷四南中志にはそれぞれの領域内の郡県に大姓と呼ばれる在地の豪族についての記載がみられる。この西南地区に豪族として在地に勢力を有した大姓が、中国の支配下で地方官吏となつて官僚制度の中に組み込まれていったことについては、⁽²⁾ すでに浜口重国・狩野直禎・増淵龍夫・上田早苗・永田英正・東晉次等の各氏の指摘がある。

しかし、各氏は、大姓が地方官吏として西南地区の郡県の官吏に登用されていることについて、他の漢民族の居住地域における豪族の官吏登用の場合と同列に扱い、古代中国における官僚制度の解明のための諸事例の一つとして論及されているように思われる。

そのような中で、西南地区の大姓について、南遷してきた漢民族が少数民族化したものであるとする劉琳氏や、巴郡の大姓について少数民族と漢民族との通婚によって形成されたとする鄧少琴氏の見解は西南地区の地理的民族的特殊性を指摘したものとして注目される。⁽⁸⁾

さて巴郡の大姓について、『華陽国志』卷一巴志に、
……近益州之乱、朱龜以并・涼勁卒討之、无功、大守李顥以板楯平之。

とあり、『華陽国志』卷四南中志には、

御史中丞朱龜将并・涼勁兵討之、不克。朝議不能征、欲依朱崖故事棄之。太尉掾巴郡李顥献陳方策、以為可討。帝乃拜顥益州太守、与刺史龐芝伐之、徵龜還。顥将巴郡板楯軍討之。

とあり、また、『後漢書』卷八六南蛮西南夷伝靈帝熹平五年の条に、

太尉掾巴郡李顥建策討伐、乃拜益州太守、与刺史龐芝發板楯蛮擊破平之。

とあり、後漢の熹平五年（一七六）に益州郡の蛮夷が反乱を起し、御史中丞の朱龜が并州・涼州の精兵をもってしても討伐できず、朝廷では蛮夷の地は僻遠で、取るに足らない所であるからその地を放棄するとの結論を出すに至った。これに対して益州の巴郡出身の李顥は反乱鎮圧のための建策を行なつて、認められ、益州郡太守に任命されている。これは、李顥が出身州郡内の事情に通じた点を認められて益州郡太守に拔擢されたものと考えられる。反乱鎮圧の具体的方策として、李顥は彼の出身地巴郡地域の少数民族

族で勇敢な兵士として古くから中国に知られた板楯⁽⁹⁾蛮を率い、最短距離にして約三百五十キロ離れた益州郡に赴いたのである。¹⁰⁾

このことから、益州郡太守として任命された李顥は、少数民族板楯蛮との間に密接な関係があり、しかも少数民族板楯蛮を指揮できる勢力をその内部に有していたと窺わせる。つまり李顥は、劉琳氏の言われるように漢民族が巴郡に南遷して少数民族化したものか、あるいは鄧少琴氏の指摘するように巴郡の少数民族が漢民族に漢化したものか、いずれにしても大姓として板楯蛮に対する統率力を持ち、その実力が中央政府に認められて益州郡太守として登用された者と推測することができる（李姓は益州で最も多い大姓の一つ）。

このように後漢王朝が李顥と板楯蛮の關係を利用した上掲の史料からは、益州郡の反乱鎮圧のための太守選定には、益州内部に見られる民族上の特殊な事情を考慮して行われたことが理解される。

また、『華陽国志』卷二漢中志に、

安帝永初二年（一〇八）、陰平・武都羌反、入漢中、殺太守董炳、没略吏民。四年、羌復来。……天子乃拜巴郡陳禪為漢中太守。虜素憚禪、更来盤結。……元初二

古代中国西南地域の大姓（一）（岡安）

年（一一五）羌復来、巴郡板楯蛮救之。とあり、『華陽国志』卷二漢中志には、

元初五年（一一八）、巴郡板楯軍救漢中、漢中大破退羌、羌乃退。

とあり、巴郡出身の陳禪は漢中太守に任命され、永初二年から元初五年にかけて漢中郡に侵入して漢中太守を殺害した陰平・武都羌の鎮定を命じられている。

さて、陳禪は巴郡安漢県の出身であるが、反乱を起こした羌族の出身地陰平道は益州治下の広漢属国内にあり、武都道は涼州の益州と境を接する地にあり、陰平道・武都道へはともに安漢県を貫流する西漢水を利用することによって往来することができるのである。また、陳禪は巴郡安漢県の大姓で、その地の有力者でもあった。そのために、上掲『華陽国志』卷二漢中志永初四年の条には、

虜（＝陰平・武都羌）素憚（陳）禪。

とあり、また『後漢書』卷五一陳禪列伝には、

夷賊素聞其声、即時降服。

とあるように、陰平・武都羌は在地における陳禪の有する勢力の強大さを承知しており、陳禪が漢中太守に拜されると陰平・武都羌は恐れを抱いて即座に降伏している。さらに『華陽国志』卷二漢中志には、

以羌畏服陳禪、拜禪子澄漢中太守。

とあり、陳禪の後任の漢中太守には羌族が畏服する陳禪を父に持つ陳澄が選ばれているが、要するに陳禪一族は益州巴郡の相当の実力者であったことがわかる。また、ここでも陳禪と同じ巴郡の板楯蛮が羌族鎮庄に協力しているが、これは陳禪一族が板楯蛮に持つ影響力の強さを示しているものといえよう。⁽¹²⁾

つまり、この陳禪も先述の李顥と同じく巴郡の少数民族板楯蛮を動員できる勢力をその内部に有していたと考えられ、後漢王朝が陰平・武都羌反乱の鎮庄のために陳禪を漢中太守に任じた背景には、やはり益州固有の地理的・民族的な特殊事情が考慮されていたものと思われる。

また『華陽国志』卷一巴志には、

孝安帝永初二年（二〇八）、涼州羌反、入漢中、殺太守董炳、擾動巴中。中郎将尹就討之、不克、益州諸郡皆起兵御之。三府举広漢王堂為巴郡太守。

とあり、王堂は広漢郡郫県出身の大姓であり、『華陽国志』卷四南中志に、

元初四年（一一七）、益州・永昌、越嶲諸夷封離等反、衆十余万、多所残破。益州刺史張喬遣從事蜀郡楊竦将兵討之。竦先以詔書告諭、告諭不從、方略濬討……諸郡皆平。

とある楊竦も蜀郡成都県の大姓であり、『華陽国志』卷一巴志には、

順・桓之世、板楯数反、太守蜀郡趙温恩信降服。

とあるが、巴郡太守趙温も蜀郡成都県の大姓である。さらに前掲の李顥の記事の後に続けて『後漢書』卷八六南蛮西南夷列伝には、

（李）顥卒後、夷人復叛、以広漢景毅為太守、討定之。

とあり、李顥の死後また夷人の反乱が起こったが、ここでも広漢郡梓潼県の大姓景毅が益州郡太守に任命されている。

また後漢末の混乱期には益州をめぐって豪族間の抗争がみられたが、劉璋の益州支配に関する『華陽国志』卷五公孫述劉二牧志の建安五年（二〇〇）の条に、

趙韜起兵数万、将以攻（劉）璋、璋逆擊之。明年、韜破敗。（巴郡太守）龐羲惧、遣吏程郁宣旨于郁父漢昌令畿、索益實兵。

とあり、河南郡出身の巴郡太守龐羲は巴郡領内に住む少数民族賁人兵士（＝板楯蛮）の徵発を、同じ巴郡閬中県出身で巴郡漢昌令の任にある大姓の程畿に命じている。

また、同じく『華陽国志』卷五建安一二年（二〇七）の条には、

（劉）璋復遣別駕從事蜀郡張肅送戍兵三百人。

とあり、ここでは益州領内に居住する少数民族⁽¹⁵⁾人の兵士を指揮しているのは蜀郡成都県出身の張肅である。

このように、益州内で起こった少数民族などの反乱の鎮圧・調停、あるいは少数民族兵士の指揮監督には多くの場合益州治下の郡県の大姓と呼ばれる豪族が起用された。特に反乱においては益州内に強い影響力を持つ大姓の協力なくしてはその鎮圧は困難であったであろう。すなわち中央政府は彼らの統治能力に対して高い評価を与え、西南地域の支配には彼ら在地の大姓を地方官吏に任用してその勢力に依存しているのである。

二

さて以上に述べてきたことから、益州内で発生した反乱の鎮圧・平定に対して中央政府は在地の郡県から大姓と呼ばれる豪族を益州内の太守に任命していたことがわかったが、そのほかにも益州内の県の令長などにも起用して益州内に勢力を持つ彼らを地方統治に利用していた。この地方官吏に登用された上掲の益州の大姓にも、浜口重国氏の指摘によって既に明らかのように、原則として本郡・本県任回避の制が実施されていた。⁽¹⁶⁾ 地方官吏の本郡・本県任回避の制は言うまでもなく自己の出身郡県が任地となった場合

に起こるのであろう権力・勢力拡大に対する中央政府の防策であった。しかし本郡・本県任回避の制が概ね守られていたとはいっても、益州内の諸郡に任命される太守の多くが益州出身の大姓によって占められ、しかも大姓間の通婚による姻戚関係の形成などを考え合わせると、その制度が益州において実際に機能していたか疑問が生じてくる。

この疑問を明らかにして行くことによって益州、さらには西南地域における大姓の性格及びその役割も解明されてくるものと思われる。そこでここではそのための基礎的作業として『華陽国志』に現れた西南地域出身者とその官職名を一覧表にして掲載しておく。この一覧表を通覧しただけでも本郡任に起用された大姓を数例指摘でき、各時代の西南地域支配にもそれぞれの時代の特徴が窺えるが、すでに紙幅も尽きているので詳しい考察は次の機会に譲ることにする。

なお、掲載した一覧表は誤りのないよう注意して作成したつもりであるが、それでも錯誤や遺漏もあることと思われる。忌憚のない御指摘御教示をお願いする次第である。

注

(1) 先学による『華陽国志』研究の成果としては舟木勝馬編『華陽国志訳注稿』(1)～(6)(東洋大学アジア・アフリ

カ文化研究所研究年報、一九七四年～一九八二年）、谷口房男編『華陽国志人名索引』（国書刊行会、一九八一年）などがあり、参照のこと。

- (2) 浜口重国「漢代に於ける地方官の任用と本籍地との関係」『歴史学研究』一〇一号、一九四二年、のち『秦漢隋唐史の研究』下巻所収、一九六六年、東京大学出版会。

- (3) 狩野直禎「後漢末の世相と巴蜀の動向」『東洋史研究』一五巻三号、一九五七年。

- (4) 増淵龍夫「所謂東洋的専制主義と共同体」『一橋論叢』四七巻三号、一九六二年。

- (5) 上田早苗「巴蜀の豪族と国家権力——陳寿とその祖先たちを中心に——」『東洋史研究』二五巻四号、一九六七年。

- (6) 永田英正「漢代の選挙と官僚階級」『東方学報』京都四一、一九七九年。

- (7) 東竹次「後漢時代の選挙と地方社会」『東洋史研究』四六巻二号、一九八七年。

- (8) 劉琳『華陽国志校注』（巴蜀書社、一九八四年）三五九頁。

- (9) 板楯蛮については『華陽国志』卷一巴志、及び『後漢書』卷八六南蛮西南夷列伝参照。また板楯蛮に関する研究については沢章敏「五斗米道政権と板楯蛮」『史観』一一六、一九八七年）がある。

- (10) 巴郡・益州郡間の距離については、譚其驤主編『中国歴史地図集』第二冊、秦・西漢・東漢時期、（中国・地図出版社、一九八二年）に拠る。

- (11) 実際には陳禪の直後の後任は鄧茂で、陳澄はそのあと漢中太守となっている。

- (12) 陳禪一族に関しては前掲注(5)参照。

- (13) 賁人については『華陽国志』卷一巴志に「其属有濮・賁・苴・共・奴・獯・夷・穰之蛮」とあり、巴郡内の少数民族であることがわかる。またこの賁人が板楯蛮の別名であることについては董恩正『古代的巴蜀』（四川人民出版社、一九七九年）四四頁、董其祥『巴史新考』（重慶出版社、一九八三年）二六頁、鄧少琴『巴蜀史迹探索』（四川人民出版社、一九八三年）七六頁、前掲注(8)劉琳『華陽国志校注』二九頁注八、および前掲注(9)沢章敏「五斗米道政権と板楯蛮」参照。

- (14) 巴郡は建安六年には巴郡・巴東郡・巴西郡に三分されるが、ここでは旧名のままにしてある。

- (15) 賁人に関して、前掲劉琳『華陽国志校注』三六五頁注一、四九三頁注三には、「賁」人を氏・羌系部族でチベット・ビルマ語族に属する少数民族とし、その居住地域を甘肅省南部、四川省西部及び隣接の雲南省・貴州省とする。また賁人は現在の彝族にあたると言う。

- (16) 地方官吏の本郡・本県回避の制については前掲注(2)論文参照。

【華陽国志】に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表-1

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
前漢	范目	巴郡	閬中							
	譙玄	"	"	諫大夫	太中大夫					
	譙隆	"	"	侍中						
	任文公	"	"	治中從事	司空掾					
	洛下閎	"	"							
	趙瑋	"	"	公車令						
	趙穀	"	"	公府掾						
	徐誦	"	"	京兆尹						趙瑋の子
	張寬	蜀郡	成都	博士	侍中	揚州刺史				
	司馬相如	"	"	給事黃門	侍郎	門下史				
	揚雄	"	"							
	嚴遵	"	"							もと莊遵
	李弘	"	"	從事	蜀郡功曹					
	楊壯	"	"	尚書郎						
	楊得意	"	"	狗監						
	李賢	"	"							李弘の子
	林閎	"	臨邛							其先趙人
	卓王孫	"	"							
	陳立	"	"	犍柯太守	巴郡太守	天水太守	左曹衛將軍 減軍都尉			
	卓文君	"	"							
	何霸	"	郫	郡戸曹	別駕從事	属国都尉	中郎將			何武の兄
	何武	"	"	楊州刺史	交州刺史	司隸校尉	京兆尹	清河太守	沛太守	
				楚太守	廷尉	御史大夫	大司空			
	何顯	"	"	潁川太守						何武の弟
	何況	"	"							何武の子
	王皓	"	江原	美陽令						王広の父
	章明	"	繁	太中大夫						
	侯剛	"	"	尚書郎						
	邵公	"	?							
	張匡	"	?	太中大夫						
	鄧通	犍為郡	南安	黃門侍郎						
	王延世	"	資中	河堤謁者	光祿大夫					
	王褒	"	"	諫大夫	諫議大夫					
	隗相	"	樊道	郎						
	朱逸	"	武陽	郡功曹	復漢將軍					
	王橋	"	"	柏人令						
	文齊	広漢郡	梓潼	城門校尉	益州太守	鎮遠將軍				
	楊宣	"	什邡	太令	河内太守	交州牧				
	嚴象	"	広漢							
	趙翹	"	"							
	鄧公	漢中郡	成固	謁者	城陽中尉					
	張騫	"	"	校尉	衛尉					
	張猛	"	"	給事中	光祿大夫					張 騫の 孫
	楊王孫	"	"							道家
	錫光	"	西城	交州刺史	交趾太守	大將軍				
	鄭樸	"	褒中							
後漢	嚴遵	巴郡	閬中	揚州刺史						
	黃閎	"	"	掾						
	程畿	"	"	漢昌令	江陽太守					
	程郁	"	"	吏						程畿の子
	任文孫	"	"	侍御史						
	馬參	"	"	尚書						
	楊仁	"	"	治中從事						
	趙宏	"	"	涼州刺史						

【華陽国志】に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表— 2

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
後漢	趙邵	巴郡	閬中		上蔡令					嚴遵の子 譙玄の子 龔策とも 龔楊とも
	嚴羽	"	"	徐州牧						
	譙瑛	"	"							
	龔策	"	墊江	掾	荊州刺史					
	龔楊	"	"	巴郡太守						
	王析	"	"	掾						
	李温	"	"	掾						
	李顥	"	"	太尉掾	益州太守					
	淳于長	"	"							
	趙敏	"	"	巴郡太守						
	黎景	"	"	日南太守						
	陳禪	"	安漢	諫議大夫	左馮翊	治中從事	巴郡功曹	漢中太守	司隸校尉	陳澄の父
	陳澄	"	"	尉	閬中長史	漢中太守	遼東太守	司隸校尉		
	陳禧	"	"	掾						
	陳弘	"	"	上谷太守						
	張端	"	"	孝廉	越巂太守					張璠とも 巴西郡
	趙璠	"	"	州帳下司	太倉令	征東中郎				
	閭圃	"	"	張魯功曹						
	張翕	"	"	越巂太守						
	陳爽	"	"	別駕從事						
	趙晏	"	"	魏郡太守						
	趙穎	"	"	征東中郎將						
	龔調	"	"	荊州刺史						
	耿行	"	"							
	嚴就	"	臨江	掾						
	胡良	"	"	掾						
	文愷	"	"	掾						
	母成	"	江州	掾						母成とも
	陽譽	"	"	掾						
	喬就	"	"	掾						
	張紹	"	"	掾						
	牟成	"	"	掾						
	平直	"	"	掾						
	然温	"	"	度遼將軍	桂陽太守					
	謁煥	"	"	汝南太守						
	謝盛	"	枳	巴郡掾						
	塞威	"	"	巴郡掾						蹇の誤りか
	張御	"	"	巴郡掾						
	蹇胤	"	魚復							
	馮煥	"	宕渠	幽州刺史						馮允の父 馮元とも
	馮允	"	"	降虜校尉						
	楊偉	"	"							
	玄賀	"	"	九江太守	郡太守	大司農				
	龐雄	"	"	大鴻臚						
	曲庚	"	"	宕渠主簿						
	李温	"	"	桂陽太守						
	馮湛	"	"	宕渠主簿						
	馮紕	"	"	車騎將軍						
	馮遵	"	"	尚書郎						
	臧舜	"	"	公車令						
	趙芬	"	"	郡文学掾	戸曹掾					
	謝本	"	涪陵							
	徐輿	"	"	平西參軍	汶山太守					
	馮含	"	?	隴西太守						
	張修	"	?							
	沈稚	"	?	永昌太守						

『華陽国志』に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表—3

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
後漢	黎彪	巴郡	?	永昌太守						
	程烏	"	?	司隸校尉						
	虞頌	"	?							杜慈の夫
	王偉卿	"	?	長安令						
	黄錯	"	?							
	趙憲	蜀郡	成都							何玳の夫
	趙定	"	"							趙戒の父
	趙戒	"	"	大尉	司徒					趙典の父
	趙典	"	"	侍中	衛尉	太常	太僕	大鴻臚	少府	
	趙謙	"	"	太僕	尚書令	司徒	司隸校尉	車騎將軍	太尉	趙戒の孫
	趙溫	"	"	巴郡太守	司空	司徒	侍中			趙謙の弟
	楊辣	"	"	從事						
	張肅	"	"	別駕從事	掾	廣漢太守				張表の伯父
	張公	"	"	別駕從事	越嶲蘇示令					張表の父
	張楷	"	"	会稽太守	議郎	侍中	五更			張楷の父
	張楷	"	"							
	張叔紀	"	"							王遵の妻
	司馬敬	"	"							張翥の妻
	陳湛	"	"	治中從事						歴数県令
	楊終	"	"	校書郎						
	楊由	"	"	郡文学掾						
	楊班	"	"	閭中令	西城令	茂陵令	不韋令	博士		
	禽信	"	"	成都県吏						禽堅の父
	禽堅	"	"	功曹						
	王阜	"	"	重泉令	益州太守					
	仲昱	"	"							
	羅衍	"	"	博士						
	柳宗	"	"	美陽令						
	任循	"	"	長沙太守						任昉の父
	任昉	"	"	葉令	梁相	尚書令	司隸校尉	大司農		任昉の弟
	任愷	"	"	徐州刺史						
	張陵	"	"	尚書						
	趙甯	"	"							趙溫の子
	張光超	"	"							張楷の弟
	殷仲孫	"	"							
	陳助	"	臨邛							
	鄭廩	"	"							
	楊伯侯	"	郫							
	何英	"	"	謁者僕射						何昉の父
	何汶	"	"							
	何詩	"	"							
	何玉	"	"							
	羅衡	"	"	廣漢長						
	羅倩	"	"							羅貢の父
	羅貢	"	"							景奇の妻
	姚超	"	"	廣柔長						姚玘の父
	何雙洽	"	"	雙柏長						
	常洽	"	"	荊州刺史	京兆尹	侍中	長水校尉			常紀の父
	常紀	"	"							趙謙夫人
	常員	"	"	永昌太守	牂羊太守					常原とも
	常詡	"	"	侍御史						
	常閔	"	"	廣漢太守	漢中太守					常高の族兄
	王広	"	"							王皓の子
	王嘉	"	"	尚書郎						
	常良	"	"	広都令						
	張充	"	"	治中從事						

【華陽国志】に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表—4

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
後漢	任末	蜀郡	繁							朱叔賢の妻
	張昭儀	"	"							
	侯析	"	"							
	朱辰	"	広都	巴郡太守						
	朱普	"	"	郡功曹						公乗会の妻
	張某	"	"							
	張俊	"	?	尚書郎						
	張任	"	?	從事						
	張裕	"	?	後部司馬						杜慈の夫
	張寧	"	?							
	史歆	"	?							
	賈龍	"	?	益州從事						
	任岐	"	?	犍為太守						周紀の妻
	何長	"	?							
	田儀	"	?	侍郎						
	求次方	"	?	牧守						
	殷智孫	"	?	牧守						儀成の妻
	張叔遼	"	?	牧守						
	殷智孫	"	?							
	曹敬	犍為郡	南安							
	費貽	"	"	合浦太守						趙盛道の妻
	呂孟	"	"							
	謝褒	"	"							
	謝姬	"	"							
	董鈞	"	資中	城門校尉	五官中郎					程貞瑛の夫
	董台	"	"							
	趙旂	"	"	尚書	司隸校尉					
	趙媛姜	"	"							
	王沖	"	"	督郵						相登の妻
	杜撫	"	"	功曹	西曹掾	公車令				
	張惟	"	"							
	任永	"	樊道							
	周度	"	"							尹仲讓の妻
	韓姜	"	"							
	黃帛	"	"							
	吳順	"	"	永昌太守						
	張皓	"	武陽	大將軍掾	廷尉	尚書僕射	司空			張綱の父
	張綱	"	"	広陵太守	光祿大夫					
	張統	"	"	尚書						
	張方	"	"	豫州牧						
	儀成	"	"							楊淮の祖父
	楊渙	"	"	司隸校尉	中郎	相	尚書郎			
	楊淮	"	"	司隸校尉	河南尹	尚書令	? 郡守			
	楊莽	"	"	功曹	別駕	揚州刺史				
	趙敦	"	"	新都令						王博の妻
	趙松	"	"	上党太守						
	楊進	"	"							
	楊文方	"	"	漢中太守						
	陽姬	"	"							楊文方の妻
	楊仲穎	"	"							
	王元	"	"	別駕從事						
	李榮	"	"	漢中太守						
	張植	"	"	郎中						李宓の祖父
	楊穎伯	"	"	冀州刺史						
	李光	"	"	朱提太守						
	先尼和	"	符県	符県吏						

【華陽国志】に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表－5

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
後漢	先絡	犍為郡	符県							先尼和の女
	先賢	"	"							先絡の兄
	任貴	"	邛 邛	越巂太守？						長貴ともいうか
	程貞瑛	"	牛鞞							張惟の妻
	楊鳳珪	"	？							陳助の夫
	張君	"	？	巴郡太守						
	景毅	広漢郡	梓潼	高陵令	侍御史	武都令	益州太守			景顧の父
	景鸞	"	"							
	楊充	"	"	郎						
	李業	"	"	功曹						李廖の父
	李蒙	"	"	遂久令						
	寇祺	"	"	霸陵令	済陰相					
	侯曼	"	"							
	文極	"	"							王堂の妻
	文忱	"	"	北海太守						文斉の子
	朱倉	"	什邡	治中從事	治中祭酒	功曹				
	賈栩	"	"							
	周幹	"	広漢							
	彭懿	"	"							
	率叔	"	"							
	張鉗	"	"							
	殷紀配	"	"							廖伯の妻
	彭非	"	"							王輔の妻
	李元	"	"							李平の父
	李平	"	"							楊文の妻
	祇諷	"	"	広漢太守						
	龐行	"	犍							
	張浮	"	"							姜詩の妻
	昭約	"	"							
	翟輔	"	"	将作大匠	光祿大夫	京兆尹	尚書	侍中		
	郭賀	"	"	戸曹	主簿	侍中	尚書僕射	司隸校尉	荊州刺史	
		"	"	河南尹						
	蔡弓	"	"	儀郎	廬江太守					
	李尤	"	"	諫大夫	楽安相					李充の祖父
	李充	"	"	尚書郎						
	李勝	"	"	東觀郎						
	段恭	"	"	西曹掾	上計掾					
	折国	"	"	郁林太守						祖は張江
	折像	"	"							折国の子
	孟伯元	"	"							
	姜詩	"	"	符長						
	張江	"	"	武威太守						
	郭堅	"	"	烏丸校尉						
	王堂	"	郎	穀城令	汝南太守	魯相	右扶風	巴郡太守		王稚の父
	王稚	"	"							
	王博	"	"							王堂の子
	王逸	"	"							王博の子
	王商	"	"	治中從事	蜀郡太守					王化の祖父
	王甫	"	"	綿竹令	荊州儀曹					王士の従弟
	王渙	"	"	河内郡温令	兗州刺史	侍御史	洛陽令			
	王士	"	"	宕渠太守	犍為太守	益州太守				王商の族弟
	王祐	"	"							王士の子
	王獲	"	"							王祐の弟
	馮顒	"	"	謁者	成都令	越巂太守				
	馮信	"	"							
	鐔頤	"	"	衛尉	侍中	光祿大夫	豫州刺史			

『華陽國志』に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表—6

王朝	氏名	出身郡	出身県	官職名	官職名	官職名	官職名	官職名	官職名	備考
後漢	鄭純	広漢郡	郫	益州西部都尉	永昌太守					
	羊苾	"	"	交州刺史						
	羊期	"	"	別駕從事	功曹	野王令				
	李珥	"	"							
	王彭	"	"	巴郡太守						馮季宰の妻
	李朝	"	"	別駕從事						王商の子
	李且	"	"	主事	光祿中郎					李且の父
	李邵	"	"	西曹掾						
	李遷	"	"	從事	牛郵長	安漢將軍	犍為太守			李朝の弟
	王芝	"	"							王堂の子
	王康	"	"							"
	董扶	"	綿竹	侍中						
	劉寵	"	"	成都令	郵令	郫令	安漢令	群柯太守		
	寇懂	"	"							
	杜真	"	"							
	韓撥	"	"							
	左喬雲	"	"							
	鄭度	"	"	從事						
	姚氏	"	"							任安の母
	姜穆	"	"	秋道長						姜嬪の父
	姜嬪	"	"							
	司馬雅	"	"							
	任安	"	"							
	楊統	"	新都	光祿大夫	三老					楊厚の父
	楊厚	"	"	侍中						
	楊斌	"	"							楊寬の父
	楊寬	"	"	郡吏						
	王累	"	"	從事						
	王純	"	"	郫令						
	王和	"	"							
	汝敦	"	"							便敬の妻
	段翳	"	"							
	諒輔	"	"	郡五官掾						
	馬閏	"	"							
	郭玉	"	"	太医丞						李福の父
	楊仲緒	"	"	郫令						
	楊博	"	"	光祿大夫						楊諫の孫
	楊混	"	"							楊斌の子
	楊広	"	"							
	李權	"	涪	臨邛長						
	楊文	"	"							
	楊敬	"	"							李平の夫
	楊上	"	"							
	張寿	"	"	県丞佐	中候	郡掾	五官掾	功曹		
	李余	"	"							
	李助	"	"							
	王晏	"	"							
	杜季	"	"							杜慈の父
	杜慈	"	"							
	郭孟	"	"							
	相烏	"	"							楊敬の夫
	楊敬	"	"							袁稚の妻
	袁福	"	徳陽							
	袁稚	"	"							王上の妻
	古朴	"	?	功曹						
	成存	"	?	江陽太守						

『華陽國志』に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表-7

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
後漢	朱叔賢	広漢郡	?	郡督郵						張昭義の夫
	郝伯宗	"	?							
	張昌	"	?							
	陳雅	漢中郡	成固	諫大夫	巴郡太守					陳雅の姪
	陳順謙	"	"							陳雅の姪
	陳惠謙	"	"							
	陳綱	"	"	弘農太守						陳綱の孫
	陳調	"	"	太守門下	從事					楊札珪の夫
	陳省	"	"							
	閻憲	"	"	綿竹令	蜀郡太守					
	程苞	"	南鄭	益州計曹掾						
	程信	"	"	郡功曹						
	程祗	"	"	安衆令						李穆姜の夫
	程基	"	"	南郡太守						程祗の子
	李頡	"	"	博士						李邵の父
	李邵	"	"	郡候吏	功曹	尚書郎	尚書僕射	尚書令	司空	李固の父
				司徒						
	李固	"	"	太尉						李燮の父
	李歷	"	"	新城令	奉車都尉					李固の従弟
	李文姬	"	"							趙瑛の妻
	李燮	"	"	京兆尹	安平相					李文姬の弟
	李法	"	"	司隸校尉	汝南太守	光祿大夫	侍中			李穆姜の弟
	李穆姜	"	"							程祗の妻
	段崇	"	"	漢中主簿						段勃の父
	段勃	"	"	郡門下史						
	段伯生	"	"	郡門下史						段勃の従兄
	原展	"	"	郡門下史						
	王宗	"	"	郡門下史						
	嚴孝	"	"	故吏						
	姜濟	"	"	故吏						
	陳巳	"	"	故吏						陳巳とも
	曹廉	"	"	故吏						
	勾矩	"	"	故吏						
	劉旌	"	"	故吏						
	趙嵩	"	"	主簿						張札脩の夫
	趙宣	"	"	犍為太守						杜泰姫の夫
	趙瑤	"	"	閬中令	広漢太守					趙宣の子
	趙琰	"	"	青州刺史						趙宣の子
	趙瑛	"	"							李文姬の夫
	張則	"	"	睢柯太守	魏郡太守	桂陽太守	右扶風	護羌校尉	降集校尉	
				涼州刺史						
	張札修	"	"							
	祝龜	"	"	葭萌長						趙嵩の妻
	衛衡	"	"							
	燕邵	"	"	從事						
	楊矩	"	"							劉泰瑛の夫
	楊元珍	"	"							楊札珪の父
	楊札珪	"	"							
	杜泰姫	"	"							
	劉巨公	"	"	大鴻臚						
	李茲	"	"							李固の子
	李基	"	"							"
	樊志張	"	"							
	張宗	"	?							
	李容	"	?							
	程徵	江陽郡	漢安							

[illegible]

『華陽國志』に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表-9

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
(蜀)	張翼	犍為郡	武陽	蜀郡太守	益州都督	鎮南大將軍	冀州刺史	征西大將軍		張綱の曾孫
	李盛	"	"	裨將軍						
	彭叢	広漢郡	広漢	治中從事	江陽太守					
	高勝	"	郫							
	馬秦	"	"							
	鐸承	"	"	少府	太常					
	秦宓	"	綿竹	別駕	右中郎將	長水校尉	大司農			
	陳術	漢中郡	?	新城太守	魏興太守	上庸太守				
	高定元	越巂郡	?							
	李承之	"	?							夷王
	冬逢	"	?							斯都耆師
	陳渠	"	?							蘇祈邑君
	李福	梓潼郡	涪	成都令	巴西太守	江州都督	揚武將軍	尚書僕射	全監軍領	越巂郡夷
	李豐	"	"							李權の子
	李譔	"	"	太子僕	太子中庶	右中郎將	尚書僕射			李仁の子
	尹默	"	"	諫議大夫	太子家令					
	尹宗	"	"	博士						
	李仁	"	"							李譔の父
	杜微	"	"	主簿						
	文恭	"	梓潼	治中從事	丞相參軍					
	焦瑁	"	"	越巂郡將						
	徐巨	涪陵郡	?							
	孟獲	建寧郡	?	御史中丞						夷主
	鄧習	"	?	領軍						
	李恢	"	僦元	治中從事	安漢將軍	建寧太守	床降都督	交州刺史		李恢の甥
	李球	"	"	羽林右部						
	孟琰	朱提郡	?	輔漢將軍						
	呂凱	永昌郡	不韋	蜀郡功曹	雲南太守					
	蹇機	巴東郡	魚復							
	閭璞	巴西郡	安漢							
	袁約	巴郡	宕渠	?						巴夷
	杜漣	"	"	?	巴郡太守					巴夷
	朴胡	"	"	?	巴西太守					巴夷
	孟幹	建寧郡	?	牙門將軍						
	孟通	"	?	牙門將軍						
	毛吳	"	?	牙門將軍						
	鄧谷	"	?	交趾太守						
	鄧熊	"	?	牙門將軍						鄧能とも
	王素	"	?	牙門將軍	九真太守					王業とも
	呂興	交趾郡	?	交趾郡吏	交州諸軍事	南中大將軍				
	甘寧	巴郡	臨江	折冲將軍	西陵太守					
(吳)	楊宗	巴郡	臨江	安賓護軍	武陵太守					
	文立	"	"	從事	大將軍東曹掾	尚書郎	尚書	濟陰太守	散騎常事	
	毛楚	"	棋	牂柯太守						
	鄧足	"	閬中							
	毛扶	"	?	從事						
	常歆	"	?	西夷司馬						
	馬恢	巴西郡	閬中	建寧太守	益州刺史					馬忠の子
	馬融	"	"	交趾太守						"
	馬休	"	"	治中從事						"
	鮮思明	"	"	広漢太守						解思明とも
	陳符	"	安漢	上廉令						陳壽の甥
	陳苴	"	"	齊王掾	涼州別駕					
	陳階	"	"	州主簿	襄中令	永昌西部都尉	建寧太守	興古太守		陳苴の弟
	趙廞	"	"	長安令	天門太守	武陵太守	益州太守			

『華陽國志』に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表—10

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	借 考
晋	閻縱	巴西郡	安漢	漢中太守	散騎侍郎	秘書郎	東觀郎	衛將軍主	晋郡中正	張疑の孫
	陳壽	"	"	黃門侍郎	南蠻校尉	荊州刺史				
	張奕	"	南充国	長水校尉	牙門將軍	雁門太守				
	李高	"	西充国	典軍從事	錫令	尚書郎				
	譙同	"	"	功曹	主簿	別駕從事	陰平太守	梓潼内史	揚烈將軍	
	譙登	"	"	"	"	"	"	"	"	
	馮合	"	?	隴西太守						
	杜俊	"	?	建寧太守						
	張龜	"	?	別駕從事	都護					
	龔尼	"	?	西夷司馬						
	龔壯	"	?	"						柳隱の長子
	毛植	"	?	巴西郡丞						
	龔龔	"	?	巴郡太守						
	龔容	"	?	蜀郡太守						
	王建	"	?	"						
	趙弼	"	?	涪陵太守						
	張峻	蜀郡	成都	監南中八軍事	西夷校尉	西河太守				
	柳隱	"	"	蜀牙門將軍	巴郡太守					
	柳充	"	"	連道令						
	柳仲	"	"	度支太守	漢嘉太守	巴東太守				柳仲の子
	柳純	"	"	巴郡太守	宜都太守	建平太守	西夷校尉	張水校尉	巴東監軍	
	王異	"	"	平西將軍	西夷校尉	益州刺史				
	杜楨	"	"	符節令						
	杜珍	"	"	略陽護軍						
	杜軫	"	"	建平太守	宜都太守	巴郡太守	西夷校尉	長水校尉	巴東監軍	
	杜軫	"	"	維令	安漢令					
	杜雄	"	"	功曹	建寧令	新城令	池陽令	尚書郎	犍為太守	
	杜軫	"	"	大中						
	杜烈	"	"	平康令	牛軛令	南鄭令	安陽令	郎中令	衡陽太守	杜雄の二子
		"	"	犍為太守	湘東太守					杜雄の三子
	杜良	"	"	茶令	新都令	郎中令	涪陵太守	建寧太守		
	杜秀	"	"	大將軍掾	太傅參軍	平東長史	尚書郎	鎮南軍司		
	任元	"	"	州主簿						
	任熙	"	"	執金吾	犍為太守					
	任熙	"	"	南鄭令	梓潼令	越嶲護軍	朱提太守			
	任迪	"	"	新都令	西夷司馬	涪陵太守				
	壽某	"	"	犍為太守						
	壽某	"	"	犍為太守						
	楊謙	"	"	大長秋						柳隱の子
	柳初	"	"	征虜將軍	梓潼太守					
	何攀	"	郫	別駕	主簿	榮陽令	散騎侍郎	越騎校尉	東羌校尉	
	何逢	"	"	"						
	何夔	"	"	"						
	何觀	"	"	西都令	南安令	平西長史	巴郡太守	寧州刺史		
	羅偶	"	"	"						
	何遊	"	"	治中從事						
	李陽	"	"	雍州刺史	南中郎將					
	何包	"	"	"						常壽の父
	何璋	"	"	"						
	高玩	"	江原	曲陽令						
	常偉	"	"	閬中令						
	常壽	"	"	從事	功曹	主簿	新都令	綿竹令	湘東太守	
	常訪	"	"	功曹	主簿	郫令				
	常寬	"	"	繁令	侍御史	武平太守				

『華陽國志』に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表—11

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
晋	常長生	蜀郡	江原	治中從事	州主簿	資中令				常寛の子 常昂の弟 常閔の子
	常廓	"	"							
	常忌	"	"	維令	什邡令	長水參軍				
	杜襲	"	?	漢嘉太守						
	杜淑	"	?	武陽令						
	常弘倉	"	?	都安令						弘倉とも
	柳竺	"	?	州別駕						
	任興	"	?	州別駕						
	任叔	"	?	從事						
	何旅	"	?	典學從事						
	張業	"	?	別駕從事						
	費揖	犍為郡	南安	巴西太守						費立の父
	費立	"	"	成都令	貝外散騎 涪陵太守					
	費諧	"	"	城令		護内史				
	楊稷	"	武陽	交趾太守						
	張微	"	"	広漢太守						張翼の子 張翼の孫
	張啓	"	"	江陽太守	龍驤將軍 太子洗馬					
	李宓	"	"	州從事		尚書郎	河内温令	州大中正	漢中太守	
	李賜	"	"	汶山太守						李宓の長子
	李興	"	"	太傅參軍						李宓の幼子
	李盛	"	"	寧浦太守						李宓の少子
	楊那	"	"	主簿	別駕	安漢令	維令	尚書郎	汶山太守	
				衡陽内史						
	楊彭	"	"	比蘇令						楊達の兄
	楊達	"	"	涪池令						
	程瓊	"	?	蜀尚書						
	楊倉	"	?	平曹從事						
	楊芬	"	?	宜都太守						
	陳瑞	"	?							
	唐定	"	?	巴郡太守						
	袁旌	"	?							
	費遠	"	?	江原令						
	張昕	"	?	郫令						
	李叔	"	?	中郎						
	段客	広漢郡	広漢	建寧太守	主簿	繁令	隴西護軍	雲南太守	犍為太守	李旦の子
	李毅	"	郡	別駕從事	寧州刺史					
				南夷校尉	越巂太守	朱提太守				李毅の子
	李釗	"	"	西夷校尉						李毅の女
	李秀	"	"	領州事						李毅の孫
	李據	"	"	御史	尚書					李據の從兄
	李演	"	"							李毅の從弟
	王化	"	"	戸曹	成都令	犍為太守				王彭の長子
	王振	"	"	閬中令	樂涪令	朱提太守	梓潼太守			王化的弟
	王岱	"	"	広都令	巴東太守					王化的叔弟
	王崇	"	"	江陽令	作唐令					王化的少弟
	王顯	"	"	別駕	尚書郎	上庸太守	蜀郡太守			王長文の父
	王顯	"	"	郡功曹	犍為太守					
	王長文	"	"	從事中郎	江原令	中書郎	蜀郡太守			
	司馬承之	"	"	從事	功曹	広漢令	繁令	散騎侍郎	漢嘉太守	
	司馬佐	"	"							司馬勝之子
	司馬尊	"	"							"
	司馬賢	"	"							"
	王載	"	新都	漢嘉太守	南夷校尉	龍驤將軍參軍				
	王紹	"	?	別駕從事						
	羅琦	"	?	巴郡太守						
	呂淑	漢中郡	?	別駕	尚書郎	秦國內史	長水校尉	貝外常侍	梁州刺史	

『華陽国志』に現れた西南地域出身者及びその官職一覧表―12

王朝	氏 名	出身郡	出身県	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	官 職 名	備 考
晋	句方雍	漢中郡	梓潼	朱提太守						李福の子
	文球	梓潼郡	梓潼	漢中太守						
	孫辨	江陽郡	江陽	部永昌從事						
	程融	"	"	蜀郡太守						
	侯復	"	"	平西參軍	江陽太守	巴東監軍				
	許弇	涪陵郡	涪陵	臨邛令	牙門將軍					
	李驤	"	"	広漢太守						
	范賢	"	丹興							
	葉紳	"	"	"						
	杜阿	"	"	"						
	蘭維	"	"	汶山太守	西夷校尉					董聯とも
	李運	"	"	"						
	李松	建寧郡	"	牙門將軍	九真太守					
	董元	"	"	牙門將軍						
	董霸	"	"	平樂太守						
	董敏	"	"	"						
	毛洗	"	"	鉄官令						
	毛衍	"	"	"						
	于陵承	"	"	"						五茶夷帥
	爨量	"	"	"						
	爨深	"	"	交州刺史						
	孟才	"	"	牂柯太守						
	孟岳	"	"	將軍						
	魏紀	"	"	犍為太守						
	羅屯	"	"	"						
	周曷	"	"	秦臧長						
	周悅	"	"	功曹						
	李逖	"	"	益州太守						呂祥の子
	謝恕	牂柯郡	龔元母敏	牂柯太守	撫夷中郎將	寧州刺史				
	范朗	"	"	"						
	文猛	"	"	"						
	爨某	"	"	振威將軍	興古太守					
	王清猛	"	"	"						
	李猛	朱提郡	"	太中大夫						
	雷昭	"	"	平夷太守						
	李播	"	"	興古太守	南広太守					
	雷逢	"	"	都尉						
	費恕	汶山郡	升遷							呂祥の孫
	呂祥	永昌郡	不韋	南夷校尉						
	呂某	"	"	永昌太守						
	呂某	"	"	永昌太守						
	謝俊	"	"	涪陵太守						漢嘉夷王
	冲帰	漢嘉郡	"	"						
	姚岳	雲南郡	"	都護						
	王約	交趾郡	"	広野將軍						
	邵胤	"	"	奉車都尉						邵胤の父
	邵暉	"	"	"						